

8月15日に思う!

2019. 8. 15

美幌町図書館長 竹花 史康

今年も昨年以上に猛暑が続きましたが、そんな暑さのなかでも多くの方に来館いただいております。本当にありがとうございます。

8月15日は終戦記念日です。政府は、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」としています。今年もこの日を迎えると、私のようにまったく戦争を経験していないものにとっても心に重いものを感じます。



また8月15日は、ちょうどお盆の時期と重なり、子どもや学生にとっては楽しい夏休みの真っ最中でもあります。私が子どもの頃、8月15日の昼食はいつもジャガイモでした。そのとき母は、「戦時中は食べ物がなく、イモやカボチャばかり食べていた」と、毎回同じように話していたことを思い出します。子どもに戦争について伝えたいというよりは、むしろ自分自身、辛かった時代を忘れないためにそうしていたのだと私は思っています。

私にとってジャガイモは大好きな野菜の一つですが、父も母も、「イモはあまり好きではない」と言っていたのは、今となってはわかるような気がします。



日本は平和な国だと、いつも思ってきたのですが世界情勢が不穏になっているだけでなく、歴史的に深い関係である隣の国ともぎくしゃくしている今、改めて平和について考えたいものです。